

The page features a decorative design with three blue circles of varying sizes and two thin blue lines. One large circle is at the top right, a smaller one is in the middle right, and another large one is at the bottom right. Two thin blue lines originate from the top left and extend towards the middle and bottom right circles.

令和4年度学校関係者評価

学校関係者評価委員会

自己評価と同じ内容に対して、学校関係者評価委員会に評価していただいたものです。

筑波保育医療専門学校

公開日 2022/8/10

令和4年(2022年)

学校関係者評価について

筑波保育医療専門学校

1. 学校関係者評価について

第4回目の学校関係者評価の公開です。

令和4年度は、3回目ワクチン接種も広まりましたが、新型コロナウイルス感染症は収束したとはいえませんので、学校関係者評価も書類の郵送による評価となりました。評価委員の方の都合がつかないので、オンライン会議は実施できない状況も続いています。

下記の学校関係者評価委員のみなさまには、新型コロナ禍の中、ご協力ありがとうございました。提出いただいた資料を元に、教務部の職員でまとめましたので報告いたします。

○令和4年 学校関係者評価委員

ひたち野牛久幼稚園 園長 井波 範好

阿見認定こども園 園長 井坂 博子

本校卒業生代表 名知原 秀行

2. 評価対象期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

3. 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

※最高「4」、最低「1」、中央「2.5」となり、評価委員の単純平均を四捨五入して小数点以下第一位まで求めています。

4. 評価項目の設定及び取組状況 ※「評価」は委員の平均値(四捨五入で小数第一位まで)です

(1) 教育理念・目標

評価項目	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4.0
専門分野の特性が明確になっているか	4.0
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4.0
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4.0
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	4.0

●課題および特記事項

- ・こども学科は指定保育士養成施設認定を目指し、経理ビジネス学科はオフィス事務管理学科として生まれ変わり、あらたにメディカル事務管理学科を新設した。

(2) 学校運営

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.3
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.0
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	2.5
人事、給与に関する規程等は整備されているか	3.7
教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	3.7
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4.0
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.7

●課題および特記事項

- ・規程等の改革を含めた整備を進める中、少しずつではあるが改善されている。
- ・統一された管理システムは、まだ導入されていない。

(3) 教育活動

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4.0
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4.0
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4.0
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.7
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.7
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置付けられているか	3.3
授業評価の実施・評価体制はあるか	2.8
職業教育に対する外部関係者からの評価をとり入れているか	2.8
成績評価・単位認定、新旧・卒業判定の基準は明確になっているか	4.0
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4.0
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4.0
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	2.4
関連分野における先端的な知識・技能等を習得する為の研修や教員の指導力育成など資	2.9

質向上の為の取組が行われているか	
職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.0

●課題および特記事項

- ・まだまだ、教員の補充が必要な状況が続いている。校内・校外（学園内）での研修も計画を立てて勧めていきたい。外部研修は、コロナが収まってからとする意見が多かった。

(4) 学修成果

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4.0
資格取得率の向上が図られているか	4.0
退学率の低減が図られているか	4.0
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4.0
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.5

●課題および特記事項

- ・就職率、資格取得率、退学率ともに大きな変化はない。今後もきめ細かい学生対応を行う。
- ・卒業生との関わりをもっと強く持つべく OB 会の発足などの話が出ているが実現していない。今後の課題としたい。

(5) 学生支援

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4.0
学生相談に関する体制は整備されているか	4.0
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4.0
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4.0
課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.4
学生の生活環境への支援は行われているか	4.0
保護者と適切に連携しているか	4.0
卒業生への支援体制はあるか	3.0
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2.7
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.0

●課題および特記事項

- ・新型コロナ感染防止の観点から、日々の体温チェックなど、健康管理体制は確立されている。
- ・OB 会を発足すれば、卒業生への支援も可能となるので、実現を望む。
- ・学生は、授業後、主にアルバイトを行うものが多く、一部、弓道やダンスなどを実施しているものもいるが、学生だけで集まって行うわけではない。なかなか学校として支援はしづらい。

(6) 教育環境

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4.0
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修旅行等について十分な教育体制を整備しているか	4.0
防災に対する体制は整備されているか	3.0

●課題および特記事項

- ・令和4年度初めには、パソコン室の整備が完了し、全館WiFiが繋がる環境となった。
- ・不審者対策は実施しているが、防災に対する整備が未だ不十分である。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4.0
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
学納金は妥当なものとなっているか	4.0

●課題および特記事項

- ・学納金に関しては、今年度生から見直され、実質授業料が高くなったが、学納金免除の得点が増え、入学生によっては学納金が下がっている。

(8) 財務

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.7
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4.0
財務について会計基盤が適正に行われているか	4.0
財務情報公開の体制整備はできているか	4.0

●課題および特記事項

- ・学生募集にもっと力を入れ、入学生を増やしていきたい。

(9) 法令等の遵守

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.0
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	2.6
自己評価結果を公開しているか	4.0

●課題および特記事項

- ・高等教育の修学支援新制度が始まり、自己評価を公開することが始まった。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.8
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4.0
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	2.0

●課題および特記事項

- ・今年から公共職業訓練の入札条件が変わり、受託しづらくなった。地域の社会人の再就職促進が思うように出来なくなった。

5. 最後に

今回の学校関係者評価委員会の意見では、以下の項目で平均以下の評価となっています。

- ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか
- ・職員の能力開発のための研修等が行われているか
- ・課外活動に対する支援体制は整備されているか
- ・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか

前回の学校関係者評価に比べて、改善され評価点が向上したものは多くありました。これは、新パソコンの導入、全館 WiFi 設備の拡充、ラウンジの開設、展示ルームの開設など、学内改革が進んだためと思っています。逆に下げた内容では、公共職業訓練の未受託が挙げられます。去年度までに、県の担当部署や、実際の委託元、ハローワークなど、様々なところに相談してきましたが、ダメでした。継続して協議を行っていきたいと思います。

今後も、大きな変化としては指定保育士養成施設認定をめざしていますので、より一層の改善をしていきます。

学校関係者とはいえ外部からの意見は大変ありがたいと考えます。職員では気づけない事柄や、重点の違いなど、様々な面で今後の学校運営に役立てていけたらと思います。

教務部長 綿貫一隆



令和 3 年度学校関係者評価

学校関係者評価委員会

自己評価と同じ内容に対して、学校関係者評価委員会に評価していただいたものです。

筑波保育経理専門学校

公開日 2021/6/30

令和 3 年（2021 年）

学校関係者評価について

筑波保育経理専門学校

1. 学校関係者評価について

第 3 回目の学校関係者評価の公開です。

令和 3 年度も新型コロナウイルス感染症は収束せず、変異株が猛威を振るっています。学校関係者評価も書類の郵送による評価となりました。評価委員の方の都合がつかないので、オンライン会議は実施できない状況です。

下記の学校関係者評価委員のみなさまには、新型コロナ禍の中、ご協力ありがとうございました。提出いただいた資料を元に、教務部の職員でまとめましたので報告いたします。

○令和 3 年 学校関係者評価委員

ひたち野牛久幼稚園 園長 井波 範好

阿見認定こども園 園長 井坂 博子

本校卒業生代表 名知原 秀行

2. 評価対象期間

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

3. 評価基準

適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1

※最高「4」、最低「1」、中央「2.5」となり、評価委員の単純平均を四捨五入して小数点以下第一位まで求めています。

4. 評価項目の設定及び取組状況 ※「評価」は委員の平均値（四捨五入で小数第一位まで）です

(1) 教育理念・目標

評価項目	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4.0
専門分野の特性が明確になっているか	4.0
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.7
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4.0
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	4.0

●課題および特記事項

- ・現在、指定保育士養成施設認定を目指して準備中である。認可申請できるよう教育現場の充実やインフラ整備を進めているので、良い評価を受けていると考える。

(2) 学校運営

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.3
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.0
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	2.5
人事、給与に関する規程等は整備されているか	3.7
教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	3.7
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4.0
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.7

●課題および特記事項

- ・規程等の改革を含めた整備を進める中、少しずつではあるが改善されている。
- ・統一された管理システムは、まだ導入されていない。

(3) 教育活動

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4.0
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4.0
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4.0
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.7
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.7
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置付けられているか	3.3
授業評価の実施・評価体制はあるか	2.8
職業教育に対する外部関係者からの評価をとり入れているか	2.8
成績評価・単位認定、新旧・卒業判定の基準は明確になっているか	4.0
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4.0
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4.0
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	2.4
関連分野における先端的な知識・技能等を習得する為の研修や教員の指導力育成など資	2.9

質向上の為の取組が行われているか	
職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.0

●課題および特記事項

- ・今年度は。専任教員の補充もうまくいき、学内での研修も盛んにおこなわれている。外部研修がもう少しあってもよい気がする。

(4) 学修成果

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4.0
資格取得率の向上が図られているか	4.0
退学率の低減が図られているか	4.0
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4.0
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.5

●課題および特記事項

- ・就職率、資格取得率、退学率ともに大きな変化はない。今後もきめ細かい学生対応が望まれる。
- ・卒業生との関わりをもっと強く持つべく OB 会の発足などの話が出ているが実現していない。今後の課題としたい。

(5) 学生支援

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4.0
学生相談に関する体制は整備されているか	4.0
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4.0
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4.0
課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.4
学生の生活環境への支援は行われているか	4.0
保護者と適切に連携しているか	4.0
卒業生への支援体制はあるか	3.0
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2.7
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.0

●課題および特記事項

- ・新型コロナ感染防止の観点から、日々の体温チェックなど、健康管理体制は確立されている。
- ・OB 会を発足すれば、卒業生への支援も可能となるので、実現を望む。

(6) 教育環境

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.8

学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修旅行等について十分な教育体制を整備しているか	4.0
防災に対する体制は整備されているか	3.0

●課題および特記事項

- ・次年度（令和3年度）には、パソコン室の整備が行われる予定である。
- ・不審者対策は行われているが、防災に対する整備が未だ不十分である。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4.0
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
学納金は妥当なものとなっているか	3.0

●課題および特記事項

- ・学納金に関しては、安すぎたので、来年度からは見直す予定である。

(8) 財務

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.7
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4.0
財務について会計基盤が適正に行われているか	4.0
財務情報公開の体制整備はできているか	4.0

●課題および特記事項

- ・学生募集にもっと力を入れ、授業料収入を増やし、財務基盤をしっかりと固める。

(9) 法令等の遵守

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.0
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	2.6
自己評価結果を公開しているか	4.0

●課題および特記事項

- ・高等教育の修学支援新制度が始まり、自己評価を公開することが始まった。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
------	----

学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.8
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4.0
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4.0

●課題および特記事項

- ・継続して公共職業訓練を受託し、社会人の再就職を促進している。また、資格を取ることを通じて専門学校の価値を広めることにも貢献しているように思える。

5. 最後に

今回の学校関係者評価委員会の意見では、以下の項目で平均以下の評価となっています。

- ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか
- ・職員の能力開発のための研修等が行われているか
- ・課外活動に対する支援体制は整備されているか

前回の学校関係者評価に比べて、改善され評価点が向上したものは 5 点ありましたが、逆に下げた項目は、以下に挙げる 11 点ありました。

- ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか
- ・運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- ・人事、給与に関する規程等は整備されているか
- ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか
- ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
- ・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置付けられているか
- ・職業教育に対する外部関係者からの評価をとり入れているか
- ・職員の能力開発のための研修等が行われているか
- ・卒業生への支援体制はあるか
- ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- ・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか

前回の評価に対して、改善がなかった項目が評価を下げています。中には、次年度改善予定のものも含まれます。今後も、大きな変化としては指定保育士養成施設認定をめざしていますので、より一層の改善をしていきます。

学校関係者とはいえ外部からの意見は大変ありがたいと考えます。職員では気づけない事柄や、重点の違いなど、様々な面で今後の学校運営に役立てていけたらと思います。

教務部長 綿貫一隆

The page features a decorative design with three blue circles of varying sizes and two thin blue lines. One large circle is at the top right, a smaller one is in the middle right, and another large one is at the bottom right. Two thin blue lines originate from the top left and extend towards the middle and bottom right circles.

令和 2 年度学校関係者評価

学校関係者評価委員会

自己評価と同じ内容に対して、学校関係者評価委員会に評価していただいたものです。

筑波保育経理専門学校

公開日 2021/3/4

令和 2 年（2020 年）

学校関係者評価について

筑波保育経理専門学校

1. 学校関係者評価について

第 2 回目の学校関係者評価の公開です。

令和 2 年度も新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、当初予定していた学校関係者評価会議も開けず、また評価委員の都合もあり、本年も書類郵送による評価の提出となりました。評価委員の方の都合がつけば、オンライン会議も視野に入れ、次回開催に臨みたいと思います。

下記の学校関係者評価委員のみなさまには、新型コロナ禍の中、ご協力ありがとうございました。提出いただいた資料を元に、教務部の職員でまとめましたので報告いたします。

○令和 2 年 学校関係者評価委員

ひたち野牛久幼稚園 園長 井波 範好

牛久幼稚園 園長 井坂 博子

本校卒業生代表 名知原 秀行

2. 評価対象期間

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

3. 評価基準

適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1

※最高「4」、最低「1」、中央「2. 5」となり、評価ポイントは「0. 25」幅です。

4. 評価項目の設定及び取組状況 ※「評価」は委員の平均値（四捨五入で小数第一位まで）です

(1) 教育理念・目標

評価項目	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4.0
専門分野の特性が明確になっているか	4.0
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4.3
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4.0
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	4.0

●課題および特記事項

- ・現在、指定保育士養成施設認定を目指して準備中である。県下の保育系専門学校が全校養成施設に認定されている現状から鑑み、同じスタートラインを目指すことに良い評価を受けていると考える。

(2) 学校運営

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.3
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.0
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.7
人事、給与に関する規程等は整備されているか	4.0
教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	3.7
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4.0
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.0

●課題および特記事項

- ・学園の内部改革が進む中、本校にもよい影響を及ぼしているように思える。給与・労務関係の改善やマニュアルの整備など、少しずつではあるが改善されている。

(3) 教育活動

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4.0
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4.0
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4.0
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4.0
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.0
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置付けられているか	3.7
授業評価の実施・評価体制はあるか	2.8
職業教育に対する外部関係者からの評価をとり入れているか	3.2
成績評価・単位認定、新旧・卒業判定の基準は明確になっているか	4.0
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.3
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2.4
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	2.4
関連分野における先端的な知識・技能等を習得する為の研修や教員の指導力育成など資質向上の為の取組が行われているか	2.9

職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.3
------------------------	-----

●課題および特記事項

- 外部評価の受け入れも重要だが、非常勤講師の交代による学生への影響を最小限に抑えるように配慮することも重要である。すべてに配慮が届くよう、人員配置にも経営者サイドの理解が進んできたように思える。

(4) 学修成果

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4.0
資格取得率の向上が図られているか	4.0
退学率の低減が図られているか	4.0
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4.0
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.5

●課題および特記事項

- 就職率、資格取得率とも横ばいであるが、退学率は減少している。今後もきめ細かい学生対応が望まれる。
- 卒業生の把握に関しては、就職先の変更などがあつた場合などは把握できているが、活躍や評価までは把握していない。在校生の就職活動時や研修の際の打ち合わせ時に把握をする程度である。

(5) 学生支援

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4.0
学生相談に関する体制は整備されているか	4.0
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4.0
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.7
課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.4
学生の生活環境への支援は行われているか	4.0
保護者と適切に連携しているか	4.0
卒業生への支援体制はあるか	3.7
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.3

●課題および特記事項

- 学生からの要望は少ないが、課外活動を可能にする環境の整備が必要である。
- 本校独自の経済的な支援は、学費減免以外には個別の支払い回数の設置がある。(支払い回数の設定は公表しておらず、個人ごとの相談による) さらなる支援が必要である。

(6) 教育環境

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.8
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修旅行等について十分な教育体制を整備しているか	4.0
防災に対する体制は整備されているか	2.0

●課題および特記事項

- ・防災に対する整備が未だ不十分である。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4.0
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
学納金は妥当なものとなっているか	3.0

●課題および特記事項

- ・学納金に関しては、周囲の専門学校と比較しても妥当ではないように思える。(安すぎる)

(8) 財務

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.7
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4.0
財務について会計基盤が適正に行われているか	4.0
財務情報公開の体制整備はできているか	4.0

●課題および特記事項

- ・学生募集にもっと力を入れ、授業料収入を増やし、財務基盤をしっかりと固める。

(9) 法令等の遵守

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.0
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	2.6
自己評価結果を公開しているか	4.0

●課題および特記事項

- ・高等教育の修学支援新制度が始まり、自己評価を公開することが始まった。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.8
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4.0
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4.0

●課題および特記事項

- ・継続して公共職業訓練を受託し、社会人の再就職を促進している。また、資格を取ることを通じて専門学校の価値を広めることにも貢献しているように思える。

5. 最後に

今回の学校関係者評価委員会の意見では、以下の項目で平均以下の評価となっています。

- ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか
- ・職員の能力開発のための研修等が行われているか
- ・課外活動に対する支援体制は整備されているか
- ・防災に対する体制は整備されているか

前回の学校関係者評価に比べて、改善され平均点を超えたものは以下の1点だけです。

- ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか

前回の学校関係者評価に比べて、改善され評価点が向上したものは9点ありましたが、逆に下げた項目は、以下に挙げる4点ありました。

- ・職員の能力開発のための研修等が行われているか
- ・防災に対する体制は整備されているか
- ・学納金は妥当なものとなっているか
- ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか

職員研修と防災整備については、改善がなく前回同様だったので評価を下げたと思われます。学納金や財務基盤に関しては、高等教育の修学支援新制度が始まり授業料に焦点が当たり、本校の授業料低額が浮き彫りになったのではないかと考えています。今後は、授業料等の再考の必要性があると考えます。

学校関係者とはいえ外部からの意見は大変ありがたいと考えます。職員では気づけない事柄や、重点の違いなど、様々な面で今後の学校運営に役立てていけたらと思います。

教務部長 綿貫一隆

The page features a decorative design with three blue circles of varying sizes and two thin blue lines. One large circle is at the top right, a smaller one is in the middle right, and another large one is at the bottom right. Two thin blue lines originate from the top left and extend towards the middle and bottom right circles.

平成31年度学校関係者評価

平成31年度 学校関係者評価委員会

自己評価と同じ内容に対して、学校関係者評価委員会に評価していただいたものです。

筑波保育経理専門学校

公開日 2020/5/27

平成 31 年（2019 年）

学校関係者評価について

筑波保育医療専門学校

1. 学校関係者評価について

平成 31 年度が本校の学校関係者評価公開の最初の年となります。当初は、平成 31 年度中に公開を準備していましたが、諸般の事情により公開日がずれ、さらに新型コロナウイルス騒動により、本年に限り会議を持たず郵送による評価の提出となりました。

下記の学校関係者評価委員のみなさまには、新型コロナ禍の中、ご協力ありがとうございました。提出いただいた資料を元に、教務部の職員でまとめましたので報告いたします。

○平成 31 年度 学校関係者評価委員

ひたち野牛久幼稚園 園長 井波 範好

牛久幼稚園 園長 井坂 博子

本校卒業生代表 名知原 秀行

2. 評価対象期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

3. 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

※最高「4」、最低「1」、中央「2.5」となり、評価ポイントは「0.25」幅です。

4. 評価項目の設定及び取組状況 ※「評価」は委員の平均値（四捨五入で小数第一位まで）です

(1) 教育理念・目標

評価項目	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4.0
専門分野の特性が明確になっているか	4.0
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.8
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4.0
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	3.8

●課題および特記事項

- ・短期大学との併修は教員にとっても学生にとっても負担が大きい。優秀な学生を獲得するためにも学校単体で資格を取得出来るようにする必要がある。

(2) 学校運営

評価項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.3
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.0
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.4
人事、給与に関する規程等は整備されているか	4.0
教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	3.7
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4.0
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.0

●課題および特記事項

- ・校名変更や学科の改廃等は学校の確固とした将来構想に基づいて行われるべきと考える。

(3) 教育活動

評価項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4.0
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4.0
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4.0
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4.0
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	2.5
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置付けられているか	3.7
授業評価の実施・評価体制はあるか	2.8
職業教育に対する外部関係者からの評価をとり入れているか	2.8
成績評価・単位認定、新旧・卒業判定の基準は明確になっているか	4.0
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.3
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2.4
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	2.5
関連分野における先端的な知識・技能等を習得する為の研修や教員の指導力育成など資質向上の為の取組が行われているか	2.9
職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.4

●課題および特記事項

- ・教員の資質向上のためにももう少し余裕をもった職員配置が必要である。

(4) 学修成果

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4.0
資格取得率の向上が図られているか	4.0
退学率の低減が図られているか	4.0
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4.0
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.5

●課題および特記事項

- ・保育士、幼稚園教諭として 5 年程度活躍している卒業生が増えてきている。学校の教育活動にもっと活用してもよいのではないか。

(5) 学生支援

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4.0
学生相談に関する体制は整備されているか	4.0
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4.0
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.7
課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.4
学生の生活環境への支援は行われているか	3.3
保護者と適切に連携しているか	4.0
卒業生への支援体制はあるか	3.7
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.3

●課題および特記事項

- ・課外活動を可能にする環境の整備が必要である。
- ・社会全体が IT 化されてきている。そのニーズにあった教育環境を強化すべきである。

(6) 教育環境

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.8
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修旅行等について十分な教育体制を整備しているか	4.0

防災に対する体制は整備されているか	2.1
-------------------	-----

●課題および特記事項

- ・災害時の対応に向けても、パソコンやタブレットによる学習機会が必要である。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4.0
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
学納金は妥当なものとなっているか	3.3

●課題および特記事項

- ・学生にとって魅力あるキャンパスライフとなっているか検証が必要である。

(8) 財務

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4.0
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4.0
財務について会計基盤が適正に行われているか	4.0
財務情報公開の体制整備はできているか	4.0

●課題および特記事項

- ・特になし

(9) 法令等の遵守

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.0
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	2.6
自己評価結果を公開しているか	2.8

●課題および特記事項

- ・特になし

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.8
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4.0

地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3.3
--	-----

●課題および特記事項

- ・特になし

5. 最後に

今回の学校関係者評価委員会の意見では、財務関係や資格取得関係等は十分よい評価をもらっている反面、以下の項目で平均以下の評価となっています。

- ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか
- ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか
- ・職員の能力開発のための研修等が行われているか
- ・防災に対する体制は整備されているか

上記の項目は、次年度の課題として職員間で意識していきます。

学校関係者とはいえ外部からの意見は大変ありがたいと考えます。職員では気づけない事柄や、重点の違いなど、様々な面で今後の学校運営に役立てていけたらと思います。

教務部長 綿貫一隆

